

貸借対照表

(2019年12月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	4,217,531	流動負債	3,177,505
現金及び預金	1,681,423	未払金	2,831,625
自己暗号資産	44,920	未払費用	19,590
預り暗号資産	201,753	借入暗号資産	42,255
立替金	2,082,847	預り金	20,387
前払費用	27,195	利用者からの預り暗号資産	201,753
預け金	44,000	未払法人税等	49,759
その他	135,391	その他の引当金	12,134
固定資産	1,288,971	固定負債	7,213
投資その他の資産	1,288,971	その他の引当金	7,213
関係会社株式	1,280,971		
その他	8,000	負 債 合 計	3,184,719
		純 資 産 の 部	
		株主資本	2,321,783
		資本金	5,060,000
		資本剰余金	5,060,000
		資本準備金	5,060,000
		利益剰余金	△7,798,216
		その他利益剰余金	△7,798,216
		繰越利益剰余金	△7,798,216
		純 資 産 合 計	2,321,783
資 産 合 計	5,506,502	負 債 純 資 産 合 計	5,506,502

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

(自 2019 年 1 月 1 日
至 2019 年 12 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金	額
営業収益		
受入手数料	3,297	
暗号資産売買等損益	△3,431	
その他	11,010	10,876
営業費用		
販売費及び一般管理費		3,933,556
営業損失 (△)		△3,922,679
営業外収益		
受取利息	16	
為替差益	13,410	
雑収入	3	13,429
営業外費用		
支払利息	2,542	
株式交付費	26,950	29,492
経常損失 (△)		△3,938,742
特別損失		
子会社清算損	8,041	
子会社株式評価損	1,035,886	1,043,927
税引前当期純損失 (△)		△4,982,669
法人税、住民税及び事業税	3,800	3,800
当期純損失 (△)		△4,986,469

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(自 2019 年 1 月 1 日
至 2019 年 12 月 31 日)

(単位：千円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当事業年度期首残高	1,210,000	1,210,000	1,210,000
誤謬の訂正による累積的影響額	—	—	—
遡及処理後当期首残高	1,210,000	1,210,000	1,210,000
事業年度中の変動額			
新株の発行	3,850,000	3,850,000	3,850,000
当期純損失	—	—	—
事業年度中の変動額合計	3,850,000	3,850,000	3,850,000
当事業年度期末残高	5,060,000	5,060,000	5,060,000

	株主資本			純資産合計
	利益剰余金		株主資本合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
	繰越利益剰余金			
当事業年度期首残高	△2,697,012	△2,697,012	△277,012	△277,012
誤謬の訂正による累積的影響額	△114,733	△114,733	△114,733	△114,733
遡及処理後当期首残高	△2,811,746	△2,811,746	△391,746	△391,746
事業年度中の変動額				
新株の発行	—	—	7,700,000	7,700,000
当期純損失	△4,986,469	△4,986,469	△4,986,469	△4,986,469
事業年度中の変動額合計	△4,986,469	△4,986,469	2,713,530	2,713,530
当事業年度期末残高	△7,798,216	△7,798,216	2,321,783	2,321,783

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

【個別注記表】

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 暗号資産に関する期末評価

活発な市場が存在するもの
期末日の市場価格に基づく時価法を採用しております。

② 利用者からの預り暗号資産に関する会計処理

利用者から預託を受けた暗号資産は、貸借対照表上の資産として計上し、
同額を負債として計上しております。

③ 暗号資産の取引に関する損益

暗号資産の取引に関する損益(評価損益を含む)は、損益計算書上、純額で暗号資産売等損益に
計上しております。

(2) 引当金の計上基準

その他の引当金：当社の親会社である LINE 株式会社における株式給付信託制度(J-ESOP)による当社の負担金額の見
込み額を計上しております。

(3) 繰延資産の処理方法

株式交付費

支出時に全額費用として処理しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 会計方針の変更に関する注記

(資金決済法における暗号資産の会計処理等に関する当面の取扱いの適用)

「資金決済法における暗号資産の会計処理等に関する当面の取扱い」(実務対応報告第38号平成30年3月14日)を
当事業年度から適用し、当社が保有する暗号資産は、すべて活発な市場が存在することから市場価格に基づく価額をも
って貸借対照表価額とし、帳簿価額との差額は営業収益として計上しております。

なお、本基準の適用に伴う当社の財政状態及び経営成績への影響は軽微であります。

3. 誤謬の訂正に関する注記

当事業年度において過年度における当社子会社向けの立替費用等の請求金額に誤りがあることが判明したため、誤謬
の訂正を行いました。当該誤謬の訂正による累積的影響額は、当事業年度の期首の純資産の帳簿価額に反映されてお
ります。この結果、株主資本変動計算書の期首残高は、利益剰余金が114,733千円減少しております。

4. 貸借対照表に関する注記

関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	2,103,675 千円
短期金銭債務	2,637,095 千円

5. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高

営業収益	11,010 千円
営業費用	1,837,392 千円
営業外取引による取引高	2,542 千円

6. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の種類及び総数に関する事項

(単位：株)

株式の種類	前事業年度末 時点株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 時点株式数
普通株式	242,000	660,222	—	902,222

(注) 発行済株式総数の増加は、第三者割当による増資によるものであります。

7. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因は、繰越欠損金であります。

なお、将来減算一時差異と将来加算一時差異の解消見込額を相殺した純額の繰延税金資産から同額の評価性引当額を控除しているため、貸借対照表には計上しておりません。

8. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

① 金融商品に対する取り組み方針

当社は、資金運用については預金等安全性の高い金融資産に限定しております。

② 金融商品の内容及びリスク

預金は、預け先の信用リスクを有しておりますが、いずれも信用度の高い銀行等に預け入れております。立替金に係る取引先の信用リスクは、回収状況をモニタリングし、リスクの低減を図っております。預け金は、暗号資産を調達するために他の暗号資産交換業者等に預け入れている資金であり、信用リスクを有しておりますが、取引量に応じて、残高をモニタリングし、リスクの低減を図っております。未払金及び顧客からの預り金は、資金調達に係る流動性リスクに晒されておりますが、財務部門にて適時資金繰りの見直しを行うことにより、流動性リスクを管理しております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2019年12月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次のとおりであります。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
現金及び預金	1,681,423	1,681,423	—
立替金	2,082,847	2,082,847	—
預け金	44,000	44,000	—
未払金	2,831,625	2,831,625	—
預り金	20,387	20,387	—

(注) 1. 上記は、いずれも短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(注) 2. 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位：千円)

区分	貸借対照表計上額
非上場株式（関係会社株式）	1,280,971

市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積もることができず、時価を把握することが極めて困難と認められることから、時価開示の対象としておりません。

9. 暗号資産に関する注記

(1) 暗号資産の貸借対照表計上額

(単位：千円)

	貸借対照表計上額
保有する暗号資産（預託者から預っている暗号資産を除く）	44,920
預託者から預っている暗号資産	201,753

(2) 保有する暗号資産の種類ごとの保有数量及び貸借対照表計上額

活発な市場が存在する暗号資産

種類	保有数量（単位）	貸借対照表計上額（千円）
ビットコイン	42.006 BTC	32,767
イーサリアム	314.380 ETH	4,402
ビットコインキャッシュ	92.869 BCH	2,059
ライトコイン	401.802 LTC	1,799
リップル	187,794.061 XRP	3,890

10. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 親会社及び法人主要株主等

(単位：千円)

種類	会社等の 名称	議決権等の所有 (被所有) 割合 (%)	関連当事者 との関係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	LINE 株式会社	(被所有) 直接 90%	運転資金の借入れ 出向者の受入れ	資本払込 (注) 1	5,700,000	—	—
				借入金返済 (注) 2	2,000,000	—	—
				出向負担金 (注) 3	531,258	未払金 未払費用	47,558 19,590

(注) 1. 当社が行った第三者割当増資について、1株につき10,000円での資本が払い込まれたものである。

(注) 2. 資金の借入については、市場金利を勘案して決定しております。

(注) 3. 出向元の給与水準を勘案し、両社協議の上で決定しております。

(2) 関連会社等

(単位：千円)

種類	会社等の 名称	議決権等の所有 (被所有) 割合 (%)	関連当事者 との関係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
子会社	LINE TECH PLUS PTE. LTD.	直接 100%	役員の兼任 費用の立替 業務委託	費用の立替	1,101,040	立替金	2,082,847
				サービス運営に 係る業務委託 (注) 1	1,373,775	未払金	2,439,949
				暗号資産の借入 (注) 2	61,330	借入暗号資産	42,255

(注) 1. 委託業務に関連して発生する原価等を基準に決定しております。

(注) 2. 暗号資産の借入については、市場価格で借入れを行っております。

11. 1株当たり情報に関する注記

1株当たりの純資産額 2,573円41銭

1株当たりの当期純損失 △6,489円33銭